



マナー

先日、懇親会に出席しました。そこは和室のお店でした。会が始まり、代表者の方が乾杯の挨拶を始めました。そこで一つ気になった事がありました。それは、その代表者の方が、座布団の上に立って、挨拶をされていたのです。う～ん。まあ気にしないようにしようと、気持ちを切り替えました。楽しくおしゃべりしながら、お酒を飲んで、閉会が近付いてきました。今度はみんなで立ち上がり、一本締めで終わる事になりました。周りを見ると、ほぼ全員が座布団の上に立ち、手を広げています。う～ん。会は楽しく終わったのですが、モヤモヤが残ってしまいました。モヤモヤの原因はみんなが座布団の上に普通に立っている事です。私は社会人になりたての頃、先輩から「座布団の上に立つのはマナー違反だよ」と教わったことがあります。だから今でも、座布団

の上に立つことはしません。でもみんなは普通に立っています。そもそもこのマナーが存在するのか？それともみんなが知らないだけ？って気になってモヤモヤしたのです。正解は、ちゃんとマナーとして存在します！なので、これを読んでいる皆さん、座布団の上に立ってはダメですよ！ここで気になるのが、なぜ座布団の上に立ってはダメなのか？です。正直、私も理由までは考えた事がなかったので、調べてみました。すると…。そもそも座布団は、畳の上や、板の間に座らせてしまうのは申し訳ないという、お店の方や家主の方の配慮であるものなんです。その相手の配慮を踏みつけるという行為は、マナー違反になるそうです。なるほど！納得です。すぐく理解できました。また別の説では、昔は座布団にも家紋が入れられていたそうです。なので、家紋を踏みつ



ける、つまりその家を踏みつける行為に当たるそうです。ちなみに畳のヘリを踏んではいけない理由もいくつかありますが、同じような理由もあります。歴史ある武家屋敷などはヘリに家紋が入っているので、踏んではダメという理由もあるそうです。なるほど、マナーの理由を調べてみると、わかりやすいですね。普段、何気なくやっているマナーにも、ちゃんと理由があって、存在しているんだな～って改めて感じました。皆さんも、これを機会に、普段のマナーの理由を調べてみると、面白いかもしれませんね！

みんなのひとり言

先月の5月は13日が金曜日でした。毎朝、社長が、お店の入り口に一言コメントを書いているのですが、そこで「今日は13日の金曜日です。ジェイソンに注意！」と書いていました。それを見た清野君が懐かしいですね。って言っていました。そしたら社長が「清野君もジェイソン知ってるの？あんな30年以上前の映画なのに？清野君まだ生まれてなかったでしょう？」って話で盛り上がりました。意外な所で、清野君の博学と、ジェイソンの知名度の高さを知ってしまいました(笑)



喜んでいただけました！のコーナー

先日、お客様からコピー機が壊れて困っているという連絡がありました。話を聞いてみると、中国のロックダウンと半導体不足の影響で部品が手に入らず、メーカーさんも修理ができない状況らしいです。部品が届くまでに早く1週間ほどかかると言われたそうです。それを聞いて、弊社で持っている予備機を貸し出すことにしました。今のコピー機は色々な機能が備わっていて便利な反面、こ

ういった時に使えなくなってしまうと業務が止まってしまう。さすがに1週間も仕事ができないのは大事です。私たちは、そのリスクを理解している為、予備で貸し出せるコピー機も準備していました。今回は、その予備機のお陰で、部品が来るまでの1週間も無事に乗り越えることができました。お客様にも大変喜んでいただけて、安心しました。コロナのニュースも毎日流れています。最

近は聞き流してしまう事が多かったのですが、その影響がこんな身近にも起こりえるんだな～って改めて感じました。皆さんも、もし何かあれば一度弊社にご連絡ください。解決はできないかもしれませんが、今回のように、何かお役に立てる事があるかもしれません。私たちは、お客様の業務を止めないことを第一に考えています！

今月の格言！

人間は恋と革命のために
生まれてきたのだ

(太宰 治)

かっこいい～
一度でいいから、こんなかっこいいセリフを言ってみたいものです。私ならお酒と美味しいご飯の為に生まれてきたのだ！
って言ってしまいそうです(笑)